

分野	臨地実習	単元	成人・老年看護実習 I
時間	9時間	開講時期	2年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 生活者の健康保持のための看護の役割について学ぶ。 2. 看護を実践するものとして責任をもち、必要な態度で実習できる。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 検診センターの果たす役割 2. 検診を受ける生活者の理解 3. 検査介助			
【テキスト／参考文献】			
なし			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			

分野	臨地実習	単元	成人・老年看護実習Ⅱ
時間	288時間	開講時期	2年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 対象の発達段階・健康の段階及び個別性について理解することができる。 2. 対象が必要とする安全・安楽・自立に向けた援助方法を学ぶ。 3. 看護を実践するものとして責任をもち、必要な態度で実習できる。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 生活者としての対象の理解 2. 健康の段階に応じた看護 3. 発達段階に応じた看護 4. 疾患別・症状別看護 5. 自立に向けた支援			
【テキスト／参考文献】			
なし			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			

分野	臨地実習	単元	成人・老年看護実習Ⅲ
時間	45時間	開講時期	2年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 介護を必要とする生活者の身体・心理・社会面の状態について学ぶ。 2. 生活者の生活機能の維持・向上を図り、自立した在宅生活が持続できるために必要な看護の役割について学ぶ。 3. 看護を実践するものとして責任をもち、必要な態度で実習できる。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 介護を必要とする生活者の理解 2. 生活者の療養環境の理解 3. 生活機能の維持向上に向けた支援			
【テキスト／参考文献】			
なし			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			

分野	臨地実習	単元	成人・老年看護実習Ⅳ
時間	45時間	開講時期	2年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 常時介助を必要とする生活者の身体・心理・社会面の状態について学ぶ。 2. 日常生活の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話における看護の役割を学ぶ。 3. 看護を実践するものとして責任をもち、必要な態度で実習できる。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 常時介護を必要とする生活者の理解 2. 生活者の療養環境の理解 3. 常時介助を必要とする生活者に必要な支援			
【テキスト／参考文献】			
なし			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			